



- 目的：これまでの取り組み成果と課題等を踏まえ、県立図書館としての機能を強化し、県民の読書活動の推進及び生涯学習の環境を整えるため策定するもの
- 性格：図書館法第7条の2に基づく「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に規定される「基本的運営方針」であり、中期的な「事業計画」の性格を持つもの
- 期間：令和8年度から令和12年度までの5年間

県立図書館を取り巻く社会環境の変化

- ◆人口減少の加速化
- ◆グローバル化の進展
- ◆生成AIを始めとするデジタル化の急速な進展
- ◆共生・社会的包摂性が求められる社会
- ◆若い世代を中心に「読書離れ」が進展
- ◆学校の情報通信環境の充実、資料等のデジタル化の推進

次期プランへの主な意見等

- 【推進が必要な取り組み】
- ◆利用しやすい雰囲気・環境づくりの推進
 - ◆イベントなど来館を促す取り組みの展開
 - ◆児童・生徒の図書館利用の促進、学校との連携強化
 - ◆インターネットによる情報発信の更なる強化
 - ◆非来館型サービスの周知広報の強化
 - ◆電子書籍サービスの充実
 - ◆貴重資料のデジタル化の推進 等

プランの関連計画(現時点)

- 【プランの取り組みで準拠する計画】
- ◆第7次山形県教育振興計画
・前期計画: 令和7年度～11年度
 - ◆第4次山形県子ども読書活動推進計画
・期間: 令和6年度から概ね5年間
 - ◆第4次山形県総合発展計画
・後期実施計画: 令和7年度～11年度

目指す姿

「県民一人ひとりの生涯学習の基盤となり、知の集積と循環によって、新たな知恵や活力を生み出し、県民の成長と地域の賑わいに貢献する図書館」

- 県民誰もが生涯にわたり学び成長する **多様な読書環境**を提供し、県民の **ウェルビーイング向上**に貢献している。
- **人々が集い、学び、交流し、新たな価値を創造**する「知の拠点」として、県内図書館等と連携し、**地域の課題解決**や文化の発展・創造的な活動を支えている。
- グローバル化やDX化の進展など変化の激しい現代社会に柔軟に対応し、**多様性や包摂性のある共生社会の実現**に寄与している。

3つの行動指針

※目指す姿に到達するため、3つの行動指針と3つの視点を持って取り組みを推進

- 【行動指針1 ときめく図書館】 ・本や人との出会いの場・情報の結節点として知の循環を促進し、県民誰もが生涯にわたりワクワク感(意欲、興味、関心)を持って学び続けられる空間とサービスを提供します。
- 【行動指針2 たよれる図書館】 ・県民の学びや地域課題解決等を支援する資料を集積し活用を図るとともに、県内図書館全体のサービス充実につながる連携を強化します。
- 【行動指針3 つながり・ひろがる図書館】 ・ICTの活用による利便性の向上と資料のデジタル化の推進により、県民誰もが図書館サービスを等しく享受できる環境づくりを進めるとともに、多様な主体との連携・協働を強化し、多岐にわたる県民ニーズや時代の要請に応える図書館サービスの充実を図ります。

3つの視点

【視点1 戦略的な情報発信】 【視点2 変化への対応】 【視点3 図書館機能を活かした施策への貢献】

主な取り組み方策

1 ときめく図書館 ～学びの意欲を喚起する空間とサービスの提供～

- | | |
|---------------------------------------|--|
| (1)本との出会いを演出し、賑わいの拠点となる 図書館づくり | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 図書館機能を活用し、多様な主体と連携して実施する賑わいの創出 ◇ 知的探究心を刺激し、来館のきっかけとなる企画の実施 ◇ 県立図書館職員の専門性とホスピタリティの向上 |
| (2) 県民誰もが 生涯にわたり利用できる図書館づくり | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 乳幼児期からの利用促進と読育の推進 ◇ 児童・生徒の利用促進と読書活動の推進 ◇ 誰もが利用しやすい快適かつ安全安心なサービスの推進 |

2 たよれる図書館 ～県民を支える資料の収集・活用と県内図書館との連携強化～

- | | |
|--|--|
| (1)県民の暮らしや課題解決、調査研究を支援する 資料の収集と活用 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 「山形県に関する資料は県立図書館にある」ことを目指した郷土に関する資料の収集・保存とその効果的な活用 ◇ 県内地方公共団体の政策決定や行政事務に必要な資料・情報の収集・提供及び効果的な活用 |
| (2)県内図書館全体のサービス充実に向けた県立図書館の役割の発揮 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 県立図書館の特性や役割を踏まえた県内図書館等への支援の充実 ◇ 県内図書館を支える職員等の研修の充実 ◇ 県内図書館との連携による重層的な図書館サービスの充実 |

3 つながり・ひろがる図書館 ～デジタル化と連携協働によるサービスの充実～

- | | |
|-------------------------------------|---|
| (1) ICT を活用した利便性の向上とデジタル化の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 電子書籍サービスの充実 ◇ 非来館型サービスの周知広報と利便性向上 ◇ 貴重資料のデジタル化による長期保存対策と利活用の推進 |
| (2)連携・協働によるサービスの充実 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 県民や団体等との連携・協働によるサービスの充実 ◇ 協働による賑わいづくりを推進するネットワークづくり ◇ 次代に引き継ぐ資料の積極的な寄贈受入れ |